



部隊集合教育「レンジャー」

初企画！教官・助教特集

レンジャー教育隊で後輩育成に当たる教官・助教の教育に賭ける熱い思いは相当なもの。今回は、その中でも代表格4名のレンジャー指導部にスポットを当て、話を聞いた。

主任教官

中見研太



助教 西海正樹



助教 岡修平



助教 三木隆史



78年大阪府吹田市生まれ。42歳。重迫撃砲中隊の二曹。助教経験7回

88年大阪府枚方市生まれ。31歳。第一中隊の三曹。助教経験1回

レンジャー志望動機とレンジャー学生時の最も辛かった思い出は？

中見…父親が7連隊レンジャー教官であり、興味を持ちました。(父・誠さん)基礎訓練間、フレーム天幕での生活が辛かったですね。

岡…陸曹になったら行こうと決めていました。しかし、行動訓練を重ねるたびに同期が原隊復帰してしまったりは悲しかったです。特に仲の良かった後輩があと一歩のところまで原隊復帰したのは辛かったです。

西海…小隊の先輩がレンジャー隊員であり、自衛隊生活には必要があると思いましたが、辛かったことは、身長も低く、想定間(行動訓練のこと)は全て辛かったです。

三木…尊敬する上司の方が皆レンジャーであったこと、レンジャーを見ていて、とても熱くこみ上げてくるものがあり、帰還式であの場に自分が立つと強く思いました。辛かったのは、バディが途中で原隊復帰になってしまったことです。原因は怪我だったので、私に



さぶろくレンジャーの精神的支柱 岡助教



山も海も空も！潜入は任せろ！！ 西海助教

何もすることができず、ただただ悔しくて、情けなかつたです。

レンジャー教官・助教としての指導着眼・コンセプトは？

中見…「全力」日々学生に問いかけ、鼓舞し、出し惜しみをさせないことです。

岡…能力で及ばなくても、体力で届かなくても絶対に諦めない強い気持ちで立ち向かっていく隊員になる様に指導にあたっています。

西海…同期を裏切る行為は厳しく指導！あと元氣と熱意をもって指導しています。

三木…「戮力協心(りくりよくきょうしん)」「思いやり、助け合いを意識させ、困難な任務を完遂させるための肉体・精神力の涵養です。

最後に、第51期レンジャー学生にひとこと！

中見…自分のレンジャーき章の色は自分にしか分からない。「全力！全力！全力！」。岡…まだまだ世間一般で言うところの「ボンクラ」ですわ。もつと前へ出て来い！

西海…バッジをとる前と、とった後、苦しいこと、辛いこと、たくさんあると思うがそんな時こそ前を見て全力で！自分の卒業した期が日本一のレンジャーだ！

三木…自分で限界を決めるな！進め！

今日は、お忙しい中ありがとうございます！



学生を凌駕する体力！リードオフマン 三木助教





レンジャー 前半の基礎訓練が終了

フォトギャラリー ～前半をふりかえって～



山地潜入 (蓬萊峽)



水路潜入 (琵琶湖)



空路潜入 (レンジャー塔)



空路潜入 (実機)



地図判読 (能勢町)



生存生活 (へビ)

栄光のレンジャーき章 獲得を目指して、これ からが本当の試練!!

教育開始からはや1か月半が経過、前半の基礎訓練が終了した。基礎訓練での課目は、継続的な日々の体力向上運動、地図判読、山地潜入、空路潜入、水路潜入、破壊、生存技術等からなり、教官・助教の溢れる熱意と卓越した技能での確かな模範を示しながら、被教育者に究極の責め苦ともいえる練成を課し、精神と肉体を鍛え上げてきた。これから開始される行動訓練は、レンジャー教育の主体をなすものであり、栄光のレンジャーき章獲得を目指す被教育者にとっては、これからの本場の試練。各種想定における潜入、襲(伏)撃、離脱等の任務遂行要領を体得し、強靱な体力及び不屈の気力を練成していく。

協力団体の訓練見学

連隊は、10月5日、久代訓練場において第36普通科連隊協賛会、自衛隊島本協力会の12名に対しレンジャー養成訓練の体力調整2-3の見学を実施した。

10月23日には、伊丹駐屯地において第36普通科連隊協賛会、敬愛まちづくり財団、自衛隊島本協力会、川西・猪名川家族会、伊丹自衛隊家族会の11名に対し、レンジャーの体力調整3-3の見学を実施した。



フリーフィン



綱の登降の見学



体力調整3-3の見学

高校生の職場体験

連隊は、10月5日、第1中隊長が担任官になり金光藤蔭高校の職場体験を支援した。参加した高校生は68名。隊員の行動の一部を体験し、自衛隊に対する理解を深めていた。



体力検定を体験



行進訓練のようす

参加した高校生の声♪
「今回参加して自衛隊に興味が増えた」
「隊員の方ががんばれと励ましてくれて嬉しかった」
「敬礼などのキレがすごくてかっこよかった」

連隊朝礼

連隊は、10月12日、10月連隊朝礼を実施した。今月は、連隊長訓示の他、臨時表彰、転入者の紹介、第1科長によるみんな活躍推進に関する機会教育、第4科長による新型コロナウイルスに関する機会教育、らっば吹奏優秀者の褒賞、入校等成績優秀者の紹介等が実施された。



新型コロナウイルスに関する機会教育(第4科長) らっば吹奏優秀者の褒賞(最先任上級曹長)



連隊長訓示



各種受賞者紹介

▽新隊員特設課程及び一般陸曹候補生課程基幹要員に対する臨時優秀者の表彰

- 【第4級賞詞】 第3中隊 2尉 岡本 学
- 【第5級賞詞】 重迫撃砲中隊 3曹 磯田 克己
- 【褒賞】 第5中隊 3曹 梅田 孝明
- 第4中隊 3曹 松高 空輝
- 第4中隊 士長 北田 貴士

▽職務遂行

- 【第4級賞詞】 重迫撃砲中隊 3曹 佐藤 圭
- ▽入校成績優秀者の紹介
- 【中部方面混成団長賞】 第1中隊 士長 村本 寛之
- 【第4陸曹教育隊長戦技優秀賞】 第1中隊 士長 山田 志信
- 【第4陸曹教育隊長賞】 第5中隊 士長 久保田 峻平
- 【第4陸曹教育隊普通科中隊長賞】 第2中隊 士長 塩田 ヒロト



第4級賞詞 第3中隊 岡本2尉



第5級賞詞 重迫撃砲中隊 磯田3曹



第4級賞詞 重迫撃砲中隊 佐藤3曹